

飛翔 会議

テーマは「おおさき教育戦略」 ～発信！おおさきの教育～

大崎市学校教育環境整備指針策定に向けて、子どもたちを取り巻く教育環境の課題を浮き彫りにし、学校・家庭・地域が連携して、学力向上のみならず、子どもたちが意欲を持ち、楽しんで学習することができる、安全・安心な望ましい教育環境づくりのためには何が必要かを考えます。

市が目指す教育環境の将来像を一緒に考えてみませんか。

日時▶ 11月29日(土) 15時～

場所▶ 古川保健福祉プラザ(f プラザ)

■第1部(講話)

演題「子どもたちにとっての望ましい教育環境とは」
講師 水原 克敏氏(東北大学大学院教育学研究科教授)

■第2部(公開ディスカッション)

テーマ「未来を担う子どもたちの教育環境を考える」
提言者 佐々木 廣昭氏
(日東電工㈱東北事業所長・岩出山高等学校評議員)
川嶋 恵美氏(大崎市立西古川小学校PTA会長)
水原 克敏氏(東北大学大学院教育学研究科教授)
座長 大泉 一貴氏(宮城大学事業構想学部教授)

問 教育委員会学校教育課 ☎ 72-5033

催し

新年を共に祝いましょう！ 大崎市新年祝賀会

広く市民の皆さまにご参加いただきますよう、ご案内します。平成21年の幕開けを一緒に祝いませんか。

日時▶ 平成21年 1月5日(日) 17時30分～

会場▶ 芙蓉閣(古川駅前大通り)

会費▶ 3,000円(参加者1人につき)

申込先▶ 市役所秘書課、各総合支所総務課、古川商工会議所、大崎商工会本・支所、玉造商工会、J A古川、J Aみどりの、J Aいわでやま

申込方法▶ 上記申込先に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、12月12日(土)まで会費を添えて申し込みください。



◀新年を一緒に祝いましょう(写真は昨年の新年祝賀会の様子)。

問 秘書課 ☎ 23-5023

ニュース

人と渡り鳥がともに暮らす風景。 化女沼がラムサール条約湿地に登録

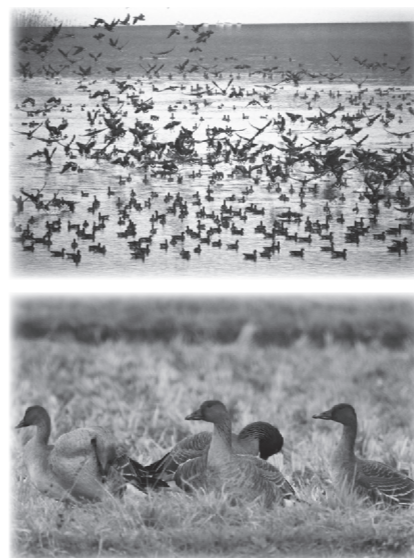
古川地域北部に位置する「化女沼」が、10月30日韓国昌原市で開催された第10回ラムサール条約湿地の登録に9つある国際基準の一つを満たすことと、鳥獣保護法など国の法律により自然環境の保全が図られること、そして地元住民の賛同が必要

です。市では今年1月から条約の登録を目指して手続きや準備を進めてきました。化女沼は渡り鳥の国内有数の越冬地で、環境省レッドデータブックに記載されている絶滅危惧種のヒシクイは毎年2000羽以上が越冬しています。

7月31日に国指定鳥獣保護区になり、9月には登録後の保全活用計画の策定を目指し、観光協会や地域住民、自然愛好家、農協、土地改良区などが参加した化女沼湿地保全活用検討会も設立されました。検討会では、ラムサール条約の趣旨である「賢明な利用(ワイズユース)」を実現するために、環境保全や環境教育、地域の活性化、エコツーリズムの充実などを図り、湿地利用に関する保全活用の計画を検討する予定です。

化女沼の登録は、日本最大級のマガン越冬地で2005年11月にラムサール条約湿地となった「無栗沼・周辺水田」に次ぐ大崎市で2番目の条約湿地となり、その北側にある登米・栗原市の伊豆沼・内沼とともに3つの条約湿地を結ぶ「雁の里」の三角地帯ができました。この沼や田んぼを地域の宝とし、大崎ならではの地域づくりを目指していきます。

問 農林振興課自然共生推進係 ☎ 7090



化女沼周辺水田での ヒシクイとマガンの観察、 化女沼でのねぐら入り観察

日時▶ 11月29日(土)
14時30分～18時
場所▶ 化女沼ダム資料館
参加費▶ 500円 定員▶ 30人
申込・問い合わせ▶ 農林振興課へ

寄贈

悠久の時を翔け、政宗公と 愛姫が大崎に帰る

絵画をご寄贈いただきました

おおさき宝大使の曾根きよ子さん(旧田尻町出身 ㈱ダンディ代表取締役社長、㈱アド・コスモ取締役プロデューサー、東京在住)から太田國廣画伯(新制作協会会員)が製作した「悠久の時」政宗公と愛姫を寄贈いただき、10月19日JR古川駅2階新幹線コンコースで、曾根さん、太田さんをお迎えし除幕式が行われました。今回の寄贈は、曾根さんから「ステイネーションキャンペーン」を迎える大崎市のためにと申し入れがあったもので、東日本旅客鉄道株式会社仙台支社の協力により、古川駅でもっともお客様に鑑賞していただくのに適した場所に展示することができました。

有備館駅の騎馬像に続き、政宗公にまつわる新しい観光スポットの誕生です。皆さんぜひご覧ください。

問 政策課20万都市戦略推進室 ☎ 22129



作品紹介「悠久の時・政宗公と愛姫」
桜舞散る大崎平野、岩出山、松島、現代の街並等を背景にして、黄金に輝く太陽と月が昇り、勇猛な独眼竜政宗の騎馬姿、そして愛くるしい姫のやさしい笑みが「悠久の時」を翔け、若き時代を過ごした思い出の地にいま帰ります。

移動市長室

市長があなたの地域へ出かけます。 11月の移動市長室「市長と語ろう」

市長が市内各地域に向かい、各種団体や市民の皆さまと懇談を行う、移動市長室「市長と語ろう」を開催します。これからのまちづくりや大崎市の未来について、市長と懇談をしませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

11月の開催日程	
■松山地域	11月14日(金)
■鹿島台地域	11月19日(水)
■鳴子温泉地域	11月26日(水)



時間▶ いずれも15時～17時
会場▶ 各総合支所
対象▶ 市民および市内の団体
※申込多数の場合には、開催地在住の人を優先するなどの調整をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
懇談時間▶ 一人(一団体)20分以内
申込方法▶ 所定の申込用紙(任意の用紙や様式でも可)に①住所②氏名③団体の場合は団体名および当日の参加者氏名④懇談の要旨を記入のうえ、市政情報課または各総合支所総務課へ持参または郵送、ファクス、Eメールのいずれかの方法でお申し込みください。

申し込み・お問い合わせ
大崎市古川七日町1番1号
〒989-6188
☎ 23091 ☎ 249595
Eメール shisei@city.osakinkyag.jp